

共通科目 I テキスト&ワークブック訂正・改訂箇所一覧

【テキスト】

該当科目	ページ	列	ページ内該当箇所	訂正・改訂前	→	訂正・改訂後
公認スポーツ指導者制度の概要	4, 5		3 本会が加盟団体等と養成する…	フィットネス資格 メディカル・コンディショニング資格 マネジメント指導者資格	→	フィットネス系資格 メディカル・コンディショニング系資格 マネジメント資格
第1章 指導者の役割 I	16	右	3)「スポーツ少年団…」の2行目	110万人	→	約109万人(平成22年度で108万5000人)
	25	左	2)「少子高齢化…」、3)「学校部活動…」の項		→	※別添のPDF1を参照
	26	左	4)「企業スポーツの衰退」の3行目	～2004年(5月)現在でおよそ279に…	→	～2008年までおよそ324に…
	30	左	下から3行目	スポーツ医科学センター	→	スポーツ医・科学センター
第2章 文化としてのスポーツ	31	(扉)	※執筆者所属名	佐伯年詩雄(平成国際大学)	→	佐伯年詩雄(学校法人タイケン学園)
	33	右	5)「生涯スポーツ…」の1行目	厚生労働省の2004年発表によると、女性の平均年齢が85才、男性のそれは78才を超える用になり、日本は超高齢社会に突入することとなった。	→	厚生労働省の2011年発表によると、日本人の平均寿命は女86.39才、男79.64才であり、日本はあきらかに超高齢社会となっている。
	33、35、37、39	欄外	33、35、37、39ページの右上欄外表記	1スポーツとは	→	1スポーツの概念と歴史
	39	左右	4)現代日本のスポーツを全面改稿		→	※別添のPDF2を参照
第3章 トレーニング論		脚注	26 SSFの3行目、4行目	公益法人(財)	→	(公財)
	50	図	図1内	サイバネティクス系 敏捷性 パワー	→	神経系 → スピード → ※削除
	51	右	2)機能の1行目～4行目	機能には、筋力、敏捷性、持久力、スピード、瞬発力といったエネルギー系の要素と、平衡性、柔軟性、協調性などのサイバネティクス系の要素とがある。	→	機能には、筋力、スピード、持久力、といったエネルギー系の要素と、平衡性、柔軟性、協調性などの神経系の要素とがある。
	68		●スポーツと健康のリード分		→	リード分8行目の末尾3文字(簡単な)以降を削除
第4章 スポーツ指導者に必要な医学的知識 I	68	左	1 加齢現象 本文下から7行目	PHV年齢 男子12.8歳、女子10.6歳	→	男子11歳時、女子10歳時 (平成23年度学校保健統計調査速報値)
	84～93 旧(84～92)		4救急処置(救急蘇生法)の項を改稿		→	※別添のPDF3を参照
第5章 スポーツと栄養	103	右	2 活動時の栄養素等摂取量 1)エネルギー必要量 1行目～7行目 ※日本人の食事摂取基準(2005年版)の数値を(2010年版)の数値に		→	日本人の食事摂取基準(2010年版)では、平均的な体格でふつうの生活をしている18～29歳の男性で2,650kcal、女性で1,950kcalが推定エネルギー必要量とされている。さらに、身体活動レベルが高い人々では、男性で3,000kcal、女性で2,250kcalが推定エネルギー必要量とされている。
第7章 ジュニア期のスポーツ	127	左	図4●握力の発達(文部科学省 新体力テスト) (文部科学省スポーツ青少年局:体力・運動能力調査報告書2003)		→	※別添のPDF4を参照
	129	右	図2の説明文		→	※削除
第8章 地域におけるスポーツ振興	146～153		1 地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわりの項を全面改稿		→	※別添のpdf5を参照
	160		図1内	●登録団員数:93万人 平成16年度現在	→	●登録団員数:83万人 平成23年度現在
資料編	163～171		※最新の内容に更新		→	※別添のPDF6を参照
用語索引	172～174		※改稿等にもなう更新		→	※別添のPDF7を参照

【ワークブック】

該当科目	ページ	列	ページ内該当箇所	訂正・改訂前	→	訂正・改訂後
第3章 トレーニング論 I	9		Q1の図「体力の分類」	4枠あるエネルギー系の空欄 サイバネティクス系	→	3枠に → 神経系
第4章 スポーツ指導者に必要な医学的知識 I	13		章タイトル下のページ表記	67～97	→	67～98
	17		Q14説明文下のページ表記	93～96	→	94～97
	18		Q15	心肺蘇生法のチャート	→	※別添のPDF8を参照
第5章 スポーツと栄養	19		章タイトル下のページ表記	99～107	→	99～108
第8章 地域におけるスポーツ振興	33		Q1	Q1すべて	→	※別添のPDF9を参照
	34		Q2、Q3、Q4のページ表記	149～150、150～153、150～153	→	150～151、151～153、151～153
	35		Q6	生涯スポーツ社会の振興のために	→	生涯スポーツ社会の推進のために
			Q7	地域におけるスポーツ振興に	→	地域におけるスポーツ推進に